

# 中ホール音響設備

## 概要書

### 1. 音声調整卓

- ・1階席最後部の音響室内にデジタルコンソールを常設。
- ・移動型サーフェイスで、客席1階最後部 PA 席および舞台袖でのオペレートが可能。
- ・舞台下手袖、上手袖に TWINLANe ネットワーク AD/DA BOX : RPi622 を常設

デジタルコンソール

#### YAMAHA RIVAGE PM10

- ・96KHz 仕様
- 144 input channels
- 72 Mix Buses, 36 Matrix buses, Stereo Buses A and B
- 24 DCAs, 12 Mute Groups

### 2. マイク・ライン回線

アナログ回線

- ・アナログマルチコネクタは、Whirlwind 社製 W2CF/M タイプで 16ch 仕様、単独アース。
- ・舞台上のアナログ回線は、4箇所コンセント盤からマルチ出しでケーブルピット等を利用し任意の場所に出すことが可能。すべて下手袖の集中盤にてパッチ。
- ・オーケストラピット、ギャラリー、フライブリッジ等にも Mic 回線有り。
- ・客席1階最後部席(PA 席)にマルチ回線および電源等配置。

デジタル回線

- ・TWINLANe ネットワーク(光ファイバー)用コンセント及び Dante ネットワーク(UTP Cat6)用コンセントが舞台下手袖、上手袖および客席1階最後部 PA 席に敷設。

### 3. スピーカシステム・スピーカ回線

- ・L-ACOUSTICS 社製スピーカで構成。
- ・ステージフロントスピーカやウォールスピーカなどは、スピコンによる脱着が可能。
- ・全てのスピーカ回線は、アンプ室にスピコン・マルチ結線型でパッチ出し。

プロセニアムセンター	: ARCS × 8 (2LINE)	
プロセニアム L/R	: ARCS × 4	: 2Set (L / R)
サイド 1F	: ARCS × 3 + dv-Sub × 2	: 2Set (L / R)
サイド 2F	: ARCS × 3 + dv-Sub × 1	: 2Set (L / R)
サイド 3F	: ARCS × 1	: 2Set (L / R)
シーリング	: 115XT × 1 + dv-Sub × 1	: 4Set (Front L / R・Rear L / R)
ステージフロント	: MTD108a × 8 (取付式)	
ウォール	: MTD108a × 14(取付式)	

パワーアンプ : LA8JP (デジタル仕様、200V 駆動)  
音響室からの遠隔制御

#### 4. 吊マイク・エアモニタマイク

- ・吊マイク設備として3点吊×1機設置。
- ・エアモニタマイクとして2階バルコニー席先端、シーリングに設置。

#### 5. その他付帯設備

- ・運営系モニター設備  
運営システム専用的小型デジタルコンソールを設置。主操作卓に依存せず単独での運営系モニター出力が可能。舞台袖にてON/OFF
- ・開演ブザー  
TASCAM SS-R200を使用。音響室と舞台監督卓からの操作で、音源選択、送出可能。